

いたばし 環境管理ニュース

発行:板橋環境管理研究会
2016年11月1日 〒173-0005 板橋区仲宿54番10号
第386号 電話:03-3962-0131 FAX:03-3962-0133
(板橋区公式ホームページからも閲覧可能)

http://www.city.itabashi.tokyo.jp/c_kurashi/004/004325.html

今号のトピックス

- 1 ISO14001:2015規格説明会(第2回環境管理研修会)が開催されました
- 2 エコライフウィーク冬
- 3 第16回環境なんでも見本市 in エコポリスセンター出展団体募集
- 4 騒音・振動測定講習会が開催されました

ISO14001:2015 規格説明会 (第2回環境管理研修会)が開催されました

ISO14001:2015 規格説明会(第2回環境管理研修会)が、10月7日(金)に板橋産連会館で環境戦略担当課と板橋産業連合会との共催にて開催されました。

ISO14001の規格が平成27年9月15日に発行され、11年ぶりに改正されました。認証の移行期限は規格発表日から3年で、新規格に対応した文書の見直しや内部監査の完了・認証審査(維持・更新)を終えておく必要があります。

そこで、本説明会では、区内のISO14001を認証取得されている事業者を対象に、新規格への移行作業等を含めてわかりやすい説明会を行い、38名の参加がありました。

1. 内容

- (1) 改正の経過
- (2) 改正規格の基本概念
- (3) 特徴と主な改正内容
- (4) 旧規格からの変更点
- (5) 改正規格への移行に向けて

2. 講師

JFE テクノリサーチ株式会社
三宅 実 氏



ISO14001:2015 規格説明会の様子

3. その他

板橋区環境戦略担当課と一般社団法人板橋産業連合会との共催で年4回、地球温暖化対策や省エネルギー対策等、環境保全に関する研修会・見学会を実施しています。情報収集等にお役立て下さい。

過去に開催した環境管理研修会の内容については、板橋区のホームページに掲載しています。今後、予定している環境管理研修会についても随時掲載していきます。

ホームページ: http://www.city.itabashi.tokyo.jp/c_kurashi/076/076554.html

エコライフウィーク冬

12月は地球温暖化防止月間です。区では、12月1日(木)～7日(水)を『エコライフウィーク冬』(重点啓発期間)とし、9つのアクションの取り組みを普及・啓発しています。普段のライフスタイルを見直し、地球にやさしい生活を心がけて、地球温暖化防止に取り組みましょう。

■エコライフフェア冬

日時:12月5日(月)10時～15時

場所:板橋区役所北館1階・区民イベントスペース

内容:地球温暖化防止活動の一環として「エネルギー」をテーマに学校・企業・環境活動団体などの取り組みを、パネル展示や体験コーナーで紹介します。

参加費:無料



【問合せ】板橋区立エコポリスセンター 電話:5970-5001 Eメール:info@itbs-ecopo.jp

■まずは「9つのアクション」から！

1. 冷暖房の設定温度は控えめにしよう(夏は28℃・冬は20℃が目安)
2. 見てないテレビはこまめに電源を切ろう
3. 照明はこまめに消し、LED ランプを選ぼう
4. 冷蔵庫の温度は「強」から「中」にしよう
5. 調理の火力をこまめに調節しよう
6. 水道はこまめに止めよう
7. お風呂は間をあけずに入浴しよう
8. 公共交通・自転車・徒歩で移動しよう
9. 新しいライフスタイルに取り組もう(エコバックを持ち歩こう、夏は涼しい・冬は暖かい服装をしようなど)

■ライトダウンにご協力を

家庭で夕食後30分程度テレビや暖房・不要な照明をできるだけ消して、ライフスタイルを見つめ直してみましよう。

■エコ・クッキング教室～フライパン de パスタ～

環境のことを考えて「買い物・料理・片付け」をするエコ・クッキングです。「食」を通じて、「環境・エネルギー」について学びます。

日時:12月6日(火)10:30～13:30

場所:東京ガス新宿ショールーム(新宿区西新宿3-7-13)

※現地集合・解散

対象:区内在住・在勤・在学で、18歳以上の方

定員:24名 ※定員を超えた場合は、抽選

講師:東京ガス(株) エコ・クッキング講師

内容:「エコ・クッキング」の紹介、調理実習、試食、ショールーム見学

メニュー:パスタ・豚ヒレ肉のピカタ・野菜のグリル・プチデザート

費用:500円

持ち物:エプロン・三角巾・手拭きタオル



【申込み・問合せ】11月21日(月)(必着)まで、ハガキ・FAX・Eメールで、
板橋区役所 環境戦略担当課環境協働グループ TEL:3579-2233 FAX:3579-2589
Eメール: s-kkyodo@city.itabashi.tokyo.jp 住所:〒173-8501 板橋区板橋2-66-1

第16回環境なんでも見本市 in エコポリスセンター 出展団体募集

区では、私たちのまち「板橋」の環境をよりよいものにしていこうと、区民・区民団体・企業が活動する「いたばしエコ活動推進協議会」と協働し、「第16回環境なんでも見本市 in エコポリスセンター」を開催します。

地球の環境を維持・改善をしていくためには、私たち一人ひとりが身近なことから取り組み、環境に優しいライフスタイルにすることが求められています。本見本市では、区民の環境意識の向上に寄与することはもちろん、区内でそれぞれの立場から環境問題に取り組まれている団体、企業、学校、行政などの情報発信や交流も目的の一つとなっております。環境活動の大小に関わらず、是非、ご応募いただき、皆さまの環境活動のPRや出展団体同士の交流の場としてもご活用ください。

日 時：平成29年2月4日(土)13時～16時30分、2月5日(日)10時～16時

場 所：板橋区立エコポリスセンター

主な内容：環境活動に関するパネルや実物展示、ワークショップ、クイズラリー、緑のカーテンコンテスト表彰式、エコポリス板橋環境活動大賞表彰式など

出展費用：無料

出展ブース：原則1団体につき1ブース。複数ブースを希望の場合は要相談。

※1ブースは、展示スペースとして、有孔ボード1枚(縦120cm×横180cm)及びテーブル1台(幅150cm×奥行60cm)をご用意します。また、ご希望があれば、別途ワークショップ等の体験コーナースペースを設けることも可能です。

※会場内での販売行為、署名活動などはできません。

申込締切：平成28年12月17日(土)

資料請求：出展案内と申込書をお送りします。平成28年12月10日(土)までに、Eメールで「第16回環境なんでも見本市資料請求」、団体名・氏名(ふりがな)、住所(事業所所在地)、電話番号を明記のうえ、板橋区立エコポリスセンターへ。

その他：申込団体には1月上旬に出展説明会を開催する予定です。

【昨年度の実績】

来場者数:4日間延べ3,369人

出展団体数:2月6,7日 58団体(法人・市民団体28、企業18、学校・保育園7、行政5)

6月27,28日 33団体(法人・市民団体15、企業11、学校3、行政4)

※出展案内および昨年度の様子は以下のホームページからご覧になれます。

(http://www.city.itabashi.tokyo.jp/c_kurashi/048/048241.html)



【申込み・問合せ】

板橋区立エコポリスセンター 電話:5970-5001 Eメール:info@itbs-ecopo.jp

〒174-0063 板橋区前野町4-6-1 (第三月曜日休館)

騒音・振動測定講習会が開催されました

毎年好評の騒音・振動測定講習会が、平成28年10月6日(木)にグリーンホールで環境課と板橋環境管理研究会との共催で開かれました。

この講習会は、区内工場・事業所等が環境マネジメントシステムの構築・維持に必要な騒音・振動測定技術を習得し、公害防止管理が実践されることで、工場等が起因となる公害苦情が未然に防止され、騒音などのない生活環境の保全が実現されることを目的として、毎年実施している講習会です。

修了者は、検定・検査済みの騒音計・振動計・記録計の貸出しを受けることができます。

今年度は23名の参加があり、騒音・振動の基礎知識についての説明と測定実習が行われ、最後に修了証と貸出カードが交付されました。



1 騒音・振動の基礎知識

騒音・振動の基礎知識と法令について、騒音・振動の定義、伝搬の仕方や人が感じる感覚量などについて講義を行いました。法令については、用途地域と時間により規制基準が定められていることなどを講義し、各自の工場が守るべき環境法令について確認を行いました。また、区内の騒音・振動に係る苦情の具体的な事例を紹介しました。



2 騒音計・振動計の使い方

測定器は、取り扱い方をしっかり把握していないと測定ができないため、実際に測定器に触れて、レベルの設定、校正の仕方や記録計の接続方法などの留意点について講義を行いました。



3 測定実習

騒音計・振動計の測定実習では、電動ポンプを動かして騒音と振動を発生させて、測定していただきました。6名程度の班を作り、協力して測定機器の設置、測定データの採取を行いました。ここでは、先程の実習の成果が試されますが、各班ともスムーズに実習を終えることができました。



4 データ解析実習

事前に測定した、騒音データから騒音レベルを求める講義を行いました。

解析には、5秒ごとのデータを50個読み取り、累積度数曲線を作成し、90%レンジの上端値を求める必要があります。統計処理のため、精密な計算が必要であり、参加者のみなさんも慎重にグラフを作成し、騒音レベルを求めていました。